

平成21年1月29日

各位

会社名 株式会社ノーリツ
代表者名 代表取締役社長 神崎 茂治
(コード 5943 東証第1部、大証第1部)
問合せ先 取締役 加部 利明
常務執行役員
(電話番号 078-391-3361)

通期業績予想の修正および為替差損、製品事故処理費用の発生に関するお知らせ

当社は、平成20年12月期(平成20年1月1日～平成20年12月31日)において為替差損(営業外費用)、製品事故処理費用(特別損失)を計上するとともに、平成20年7月28日に公表しました平成20年12月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

【連結】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	183,000	3,500	4,200	2,000	41円80銭
今回修正予想(B)	181,254	3,445	3,102	△1,796	△37円56銭
増減額(B-A)	△1,746	△55	△1,098	△3,796	△79円36銭
増減率(%)	△1.0	△1.6	△26.1	-	-
前期実績(平成19年12月期)	180,017	2,358	3,019	△1,208	△25円26銭

【個別】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	134,000	1,500	2,200	400	8円36銭
今回修正予想(B)	133,385	1,269	1,461	△2,909	△60円82銭
増減額(B-A)	△615	△231	△739	△3,309	△69円18銭
増減率(%)	△0.5	△15.4	△33.6	-	-
前期実績(平成19年12月期)	134,929	508	1,282	△1,244	△26円02銭

2. 修正の理由および為替差損、製品事故処理費用の発生について

①連結

売上高および営業利益は前回の予想値より微減にとどまる見込みですが、経常利益につきましては、第4四半期以降、為替相場において急激な円高が進行したため、営業外費用に為替差損1,084百万円を計上すること等により計画を下回る見込みとなりました。また、当期純利益は特別損失に有価証券の評価損2,543百万円および製品事故処理費用733百万円を計上すること等により大幅に計画を下回る見込みとなりました。

②個別

売上高は前回の予想値より微減にとどまる見込みですが、経常利益は、第4四半期以降の急激な為替相場の変動で為替差損が拡大し、営業外費用に為替差損778百万円を計上すること等により計画を下回る見込みとなりました。さらに、当期純利益は特別損失に有価証券の評価損2,543百万円および製品事故処理費用600百万円を計上すること等により大幅に計画を下回る見込みとなりました。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上